

石岡市の家計簿

市では、税金や国からの補助金などがどのくらい入り、どのように使われているかという、市の家計簿ともいえるべき財政事情書を年2回（2月・8月）公表しています。

今回は、令和3年12月31日現在の財政状況をお知らせします。

令和3年度一般会計予算

収入と支出の状況

令和3年度一般会計の当初予算額は327億8000万円でしたが、前年度からの繰越額30億895万円、補正予算額14億5757万円を加えて、12月末の予算現額は372億4652万円です。12月末までの収入済額は227億4731万円（予算に対する収入割合は61.1%）、支出済額は188億7704万円（予算に対する支出割合は50.7%）です。

令和3年度特別会計予算

収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。現在、市には九つの特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（企業会計を除いた額）は169億9186万円でしたが、補正予算額2億7277万円を加えて、12月末の予算現額は、172億6463万円です。12月末までの収入済額は101億5688万円（予算に対する収入割合は58.8%）、支出済額は99億3454万円（予算に対する支出割合は57.5%）です。

■企業会計の収入と支出

水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	5億8,376万円	3億5,657万円	61.1%
および支出	支出	5億4,607万円	1億9,777万円	36.2%
資本的収入	収入	3億 157万円	3,820万円	12.7%
および支出	支出	4億2,110万円	1億2,178万円	28.9%

公共下水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	26億7,120万円	17億8,103万円	66.7%
および支出	支出	24億1,865万円	5億3,324万円	22.0%
資本的収入	収入	8億8,445万円	2,119万円	2.4%
および支出	支出	19億7,973万円	6億5,549万円	33.1%

農業集落排水事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	4億6,771万円	3億1,549万円	67.5%
および支出	支出	3億6,662万円	1億 767万円	29.4%
資本的収入	収入	171万円	192万円	112.3%
および支出	支出	1億7,441万円	8,868万円	50.8%

※水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業については、使用料により運営される企業会計となっています。

■特別会計の収入と支出

	予算現額 (12月末)	収入済額 (4～12月)	予算に対する割合	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合
国民健康保険	76億 8,419万円	47億 9,037万円	62.3%	44億 5,026万円	57.9%
駐車場	1,120万円	1,197万円	106.9%	297万円	26.5%
霊園事業	1,339万円	1,381万円	103.1%	505万円	37.7%
介護保険	82億 3,022万円	44億 2,175万円	53.7%	45億 1,983万円	54.9%
介護サービス事業	3億 2,306万円	1億 5,874万円	49.1%	2億 2,922万円	71.0%
後期高齢者医療	10億 257万円	7億 6,024万円	75.8%	7億 2,721万円	72.5%
合計	172億 6,463万円	101億 5,688万円	58.8%	99億 3,454万円	57.5%

一般会計の執行状況 予算現額 372億4,652万円

収入 収入済額 (61.1%) 227億4,731万円

支出 支出済額 (50.7%) 188億7,704万円

市税負担の状況 (上段：対予算、下段：対収入済額)

市民1人当たり 1世帯当たり

128,300円 296,668円

103,719円 239,828円

人口 72,673人
世帯数 31,429世帯
(令和3年12月31日現在)

■一般会計支出

	予算現額 (12月末)	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
議会費	2億 7,667万円	2億 897万円	75.5%	議員報酬・議会運営等の経費
総務費	31億 8,507万円	20億 209万円	62.9%	庁舎管理・市税の賦課徴収・選挙等の経費
民生費	130億 3,699万円	72億 8,140万円	55.9%	福祉事業・生活保護等の経費
衛生費	25億 6,336万円	14億 7,700万円	57.6%	医療・環境対策・ごみ処理等の経費
農林水産業費	10億 4,421万円	7億 2,846万円	69.8%	農林水産業の振興等の経費
商工費	10億 5,218万円	8億 1,855万円	77.8%	商工業の振興等の経費
土木費	71億 2,637万円	22億 4,643万円	31.5%	道路・公園等の建設や維持管理の経費
消防費	14億 6,417万円	9億 6,609万円	66.0%	消防・防災・救急活動・消防団等の経費
教育費	36億 9,893万円	18億 3,041万円	49.5%	学校・公民館・図書館等の経費
公債費	35億 4,236万円	13億 1,610万円	37.2%	市債(借入金)の返済経費
その他	2億 5,621万円	154万円	0.6%	労働費・災害復旧費・諸支出金・予備費
合計	372億 4,652万円	188億 7,704万円	50.7%	

■支出の予算に対する割合について

土木費は、事業完了後の支払いが多いため、割合が低く、その他の科目も、繰出金など年度末の状況を勘案し支出するものが多いため、現時点で割合が低めです。

■一般会計収入

	予算現額 (12月末)	収入済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
市税	93億 2,398万円	75億 3,756万円	80.8%	市民税や固定資産税など
地方譲与税	4億 2,712万円	2億 9,349万円	68.7%	国税から配分される収入
地方消費税交付金	15億 8,400万円	12億 7,174万円	80.3%	地方消費税から交付される収入
地方交付税	61億 5,100万円	68億 2,873万円	111.0%	国から交付される収入
分担金・負担金	1億 6,777万円	1億 460万円	62.3%	受益者からの分担金・負担金など
使用料・手数料	2億 2,160万円	1億 3,540万円	61.1%	施設の使用料や証明手数料など
国庫支出金	82億 789万円	40億 7,815万円	49.7%	国から特定事業に交付される補助金など
県支出金	23億 5,486万円	4億 3,710万円	18.6%	県から特定事業に交付される補助金など
諸収入	7億 1,964万円	2億 7,147万円	37.7%	預金利子や貸付金元利収入など
市債	50億 1,330万円	0万円	0.0%	公共施設整備等のための借入金
その他	30億 7,536万円	17億 8,907万円	58.2%	法人事業税交付金、地方特例交付金など
合計	372億 4,652万円	227億 4,731万円	61.1%	

■収入の予算に対する割合について

国・県支出金などは、多くは事業完了後の収入となるため、現時点での割合は低くなっています。市債は、事業完了後に借り入れるため、現時点では未収入です。

市の財産とは？

財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。

市が所有している財産のうち、土地・建物の主なものは、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。

基金は、将来のために蓄えておく預貯金のことです。必要に応じて取り崩して利用しています。主なものは財政調整基金(約28億円)、減債基金(約10億円)、公共施設整備基金(約20億円)、学校施設等整備基金(約11億円)などがあります。

市債(借入金)とは？

市債とは、一般家庭でいう住宅ローンなどの長期借入金のことです。道路整備や施設の長寿命化など大規模な事業を実施するときに利用します。大きな施設は、長期間、世代を超えて市民に利用されるため、市民が公平に負担するという観点から、整備時に借り入れし、時間をかけて返済します。

令和3年12月31日現在の市債残高は約436億円で、令和2年12月末より4億円ほど減っています。

市が所有している資産	
土地	198万6,985.86平方メートル
建物	26万3,812.30平方メートル
基金	122億1,697万円
有価証券・出資金など	4億1,236万円

市の借入残高 (令和3年12月末現在)	
会計名	市債残高 (借入残高)
一般会計	286億 6,195万円
介護サービス事業	880万円
水道事業	12億 5,617万円
公共下水道事業	120億 5,153万円
農業集落排水事業	16億 2,619万円
合計	436億 464万円